

一宮市立市民病院循環器内科に通院中または過去に通院された
患者またはご家族の方へ

薬剤局における臨床研究に御協力をお願いいたします。

現在、「心不全による入院患者における心不全治療薬の変化と再入院との関連」に関する臨床研究を実施しております。（この研究は主となる研究施設：一宮市立市民病院の審査・承認を得て調査を行っています。）

このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

研究課題名	心不全による入院患者における心不全治療薬の変化と再入院との関連
所属（診療科）	薬剤局
研究責任者（職名）	大島 有美子（副薬剤局長）
研究実施期間	臨床研究審査承認後 ～ 2026年 3月 31日
研究の意義・目的	心不全入院患者の心不全治療薬の変化と再入院との関連および再入院の要因を明らかにすることで、再入院を予防し症状の進行を抑制するための有用な情報とすることを目的とする。
対象となる患者	2021年1月から2022年12月の間に、一宮市立市民病院循環器内科に心不全で入院した患者
利用するカルテ情報	対象患者の年齢、体格、左室駆出率、心機能分類、入退院日、入院前と退院前の心不全治療薬、心不全治療薬の維持・減量・中止理由、退院前の収縮期血圧、脈拍、貧血や腎機能などに係る血液検査値、1年以内の再入院日
研究方法	電子カルテによる後方視的な調査
問い合わせ先	窓口：薬剤局 大島有美子 電話番号：0586-71-1911

既存の臨床記録（カルテ記録）、検査結果を研究・調査・集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

カルテ情報の利用に同意をお願いいたします。

利用する情報からは、患者を直接特定できる個人情報削除した上で研究を行います。

研究成果は今後医学の発展に役立つように学会発表・論文投稿等に用いますが、その際も患者を特定できる個人情報は利用しません。

この研究に御自身の診療記録等を利用することをご了承いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡下さいますようお願いいたします。